

■酒特集②

90年代は新旧交代の時代

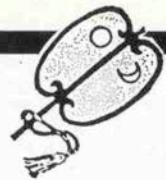
西／経済人
〈審査員〉

木下 健
(三富商店取締役社長)

角田 嘉宏
(神戸新聞社地域報道部)

重兼 亘

大
(弁理士)



—90年代スタートの年の番附で

すので、張り切ついていきたいと思

います。選考に当っては、まず各

企業の業績内容、次いで個々の方

の酒品、酒量を審査の基準として

頂きます。それと前回から取り入

れた60才定年制を今回も踏襲した

人）から。

★新横綱が誕生

A 今年は新旧交代が目立った

ね。特に8年連続横綱の田崎俊作

の定年は、月日の流れを感じた

ね。

B 堂々たる名横綱だったもの

C 本当にご苦労様でしたといふ

D あと川上勉と雀部昌吾もお疲

れ様でした。今後は後進の指導に

ね。

A それでは、新横綱が誕生する

90年代初の審査に入りましょう。

B ラグビーチームとWFF'89で

大健闘したワールドの畠崎廣敏が
いよいよ正横綱へ。

C ホテル・ゴーフルリツツが完

成した嵐月堂の下村光治と、兵庫

エフエムにも乗り出した上島珈琲

の上島達司の両名が派出だね。

D ホテルと言えばポートピアホ

テル中内力好調。樽本産業の樽本

久は安定している。

B 神戸レジャーワールドにも一

役買っている伊藤ハムの伊藤研一

を大関昇進させましょう。

A 関脇には、まず本社ビルを建

てたノザワの野澤太一郎。神戸経

済同友会の代表幹事も務めてい

る。

C ジャヴァの細川数夫、森本倉

庫の森本禎二は上らず下らず。

D 白鶴酒造の若手社長の嘉納秀

郎を引き上げたいね。

B 乾汽船の乾英文も苦戦の海運

業界で孤軍奮闘している。

A その二人にユーハイムの河本

武を加えて小結トリオといいまし

★前頭も変動

D 川西倉庫の川西章二には地元

のイメージがあるのが強み。

C 蹤進組としてはノエビアの大

倉昊、イズムの小田伸義が挙げら

れる。WFFがあつたとはいえ、

ファーリッシュン業界は好調だな。

B アパレルの陰になった感じが

カワノの河野忠博。今年の奮起に

期待したい。

A 真珠では山勝真珠の山本泉が

出世頭に躍り出た。

B シヤルレの林雅晴は東京進出

で忙しいようだ。

C 小林桂の小林博司が若手ナン

バーワンだろうな。

D 飲んで楽しいのが沢の鶴の西

村隆治。さすがは酒屋のことだけ

あるな。

B このあたりで新顔も入れたい

ところだが。

C それならオギサカの萩坂昌之

しかいませんよ。住宅業界ではビ

カ一の存在でしょうね。

B 自社ビルも建てているしね。

彼なら三賞の有力候補でもありますね。

A 続いてモードオリオンの清水由民かな。

B 新入幕組としてはベルの東中



重 兼 豊 さん



角 田 嘉 宏 さん



寺 本 混 さん



木 下 健 さん

弘吉、ゴンチャロフ製菓の光葉貞男の洋菓子コンビは確実。

D 丸与産業の松田茂樹も、J.C理事長として一年間よく頑張った

し、晴れて幕内へ。

C 堅実なのが六甲バターの塙本哲夫、ファミリアの岡崎晴彦、エムシーシー食品の水垣宏隆といった面々。彼らがいるから前頭下位

が縮つてくる。

A 十両筆頭には森真珠の森隆を持ってきた。本社ビル完成と新

神戸オリエンタル3Cのオーパにもすっかり定着したようだ。

D 自販業界で唯一健闘しているのが神戸いすゞの森川正興。

B 神戸オールスタイルの中田美明を初登場させよう。モード・ピアもすっかりポーライ名物となつたことだしね。

C 今年度のJ.C理事長が有馬温泉・陸橋閣の増田晴信。観光ブームに乗りたいところだろう。

A ブームなら今年はやはり不動産・住宅だろう。星野建設の星野忠兵衛もはずせないところだ。

B 返り十両にトムキヤンティの榎晴夫はどうだろう。地元のためいろいろと尽力しているしね。

D 十両の動きがこれから楽しみだね。おそらく数年経つたらガラリと顔触れも変わってくるんじやあないかな。

C またそうならないと神戸の経済の活性化にもつながらないだろ

うしね。

A 内外共に90年代は大変な時代になりですが、神戸がさらに発展するためにはどんどん新しい人になってほしいですね。

——最後に三賞の選考をお願いします。

C その前に、大関にも三賞の受賞資格を与えたらいいと思うんですが、皆さん如何でしよう。

D 私もいいと思います。やはり活躍している人に贈りたいですか

らね。

——それでは神戸酒徒番附に関して、三賞は大関が受賞しても良いとします。

B 殊勲賞は伊藤ハムの伊藤研一はどうでしょうか。大関ですが、

本業も好調だし、何より神戸レジヤーウールドに並み並みならない情熱を燃やしている。

A 敢闘賞は神戸J.Cの理事長を務めた丸与産業の松田茂樹かな。

C そうだね。特に昨年は神戸まつり、フェスティック、W.F.Fと大行事が続いたしね。

D オギサカの荻坂昌之が技能賞だな。街づくりに対する貢献は大だし、何より創意工夫の姿勢がいいね。

■酒特集②

神戸酒徒番附選考座談会 続々と新人幕、上位に変化

東／文化人
〈審査員〉

佐藤 基
（元町画廊）
有井 基
（フリーライター）

武田 則明
（建築家）

東／文化人
〈審査員〉

佐藤 基
（元町画廊）
有井 基
（フリーライター）

武田 則明
（建築家）

——ひき続いて東（文化人）の選考に移ります。番附に入る前に、

文化・交流の「場」についていかがでしょうか。

★文化を育てる新しい「場」の芽吹き

A 交流の場という夜の店で良い形の店が少なくなったね。トム・

キヤンティやサントノーレの様な店が貴重になって来たので、文化人達も大切にして欲しい。

B 酒場もですが、ジャズストリートなどイベントを通しての交流もある。評価の仕方を考えたい。

A 新神戸オリエンタル劇場も新幹線で見に来る。場の提供とプログラムが良かった。その意味で田中康介企画部長の功績は大だね。

C 企業が美術活動のバックアップや、新しい演劇に挑戦を試みたりして良い形だ。

B 関西信用金庫が自前のギヤラリーで本當によくがんばった。

A 以前「文化不毛の地」と言われ

る兵庫県は、経済人の不理解による」と言われたが、今やっと芽が出で来た。経済界も勉強して欲しいね。

★若い人材の掘り起こしをどんどんして行かねば。

——神戸の動きの中で目立った人を挙げていただきます。

A 現代美術を並べてボルティコで会をした中田実郎。音楽と美術

——の交流という大きな課題を提示してくれた。

B 羽多悦子の彫刻も良くなつた。小さな展示だけでなく、展覧会を開き好評を得た。酒豪だし唄もうまい。櫻忠は充電期間だったが、今年はやるぞ。杉山知子も。

C 文学関係では新人は伸びなかつたね。その中で、玉村かおるは、新潮社から出版。これからエッセイが伸びるだろう。が、住いが加古川なのでちょっと。

B 建築の竹山清明は集合住宅が主だが、活動範囲も広い。港まち

神戸を愛する会でがんばっていたし、オペラのリサイタルをした。

C キヤンティ「かけい」「トム

金丸正博は「かけい」「トム



新人は早く番附に入るようがんばって欲しい。

てゐるし唄も上手い。"藤よし"や
"TEITE"を手がけた杉本勇

加次もレトロ、クロスで、注目。

B これからと言うと神戸っ子に
マンガ連載中の岡田淳、ユニーク
だ。それに篠原順子のファッショ
ン画は、モダニズムでカッコいい。

★上位陣譲らず。が波乱！
——では、番附を決めていただき
ます。

A 筒井康隆は、バーボンクラブ
のメンバー全員を登場させたパロ
ディー小説を出して、これは彼の

独壇場、横綱譲らず。

C 内藤国雄も不動だ。

B 谷川浩司は名人復帰、大した
ものだ。

C 大森一樹は、何と言つても
「花の降る午後」神戸のPRをして
くれた事は大きいし不動。

A 多田智満子はよく書いてい
る、神戸を代表する詩人だ。
B 石阪春生も多方面に活躍。

A そうだ。今年初めて神戸市立
美術館・小磯記念館が建てられ
る。御遺族の意志を測り、六甲ア
イランドに設立することを神戸市
に動きかけたのは彼。その功績は
すごい。

C 横綱級のがんばりだ。

B では、関脇から一挙横綱に。
あとは順練りに譲つてもらおう。

A 張出小結は、世界的になつた
植松奎二。

B 去年関脇だった時実新子は元
氣いっぱいの売れっ子だ、一つ昇
格の張出大関に。

A 前頭の中、新谷琇紀は風格
も出て来て良くなつて來た。
B 東仲一矩もよくがんばつてい
たよな。充実していた。

C 「べっぴんの街」で話題にな
った軒上泊は、前頭かな。本当は
もっと上位にしたいくらいだが、
初登場だしね。

A 鈴木一郎はバルセロナの絵を
神戸に持つて來た功績があるので

すが、帰つてしまつたのでまた來
た時にということにしよう。

B 十両では、新谷英子の活躍が
あつた。

A 岩見健二が良くなつて、今や
安井賞候補として兵庫県の筆頭。

C 三宮出身の純粹の神戸っ子だしね
——去年WFFで活躍したクリエ
ーターの中で、イズムの中村一夫
がこれから良いだろう。

A 「春日水彩画展」で大賞を取
った知念正文、教師をしながらよ
くやっている。

★昨年場所では優勝。
——次に三賞選出を。

A 敢闘賞には竹山清明。今まで
の歩み、実績を積み上げて来たか
らね。

B 技能賞は新谷琇紀だ。神戸新
聞奨励賞をもらつたしね。

A 殊勲賞には東仲一矩だね。リ
サイタルも開いたし、今良い時期
だ。

B 石阪春生を賞に入れたいが、
横綱を入れるのもおかしいな。神
戸市に美術館を建てるという文化
的大功績なのだから、相撲で言う

と昨年場所の優勝力士になるんだ
よ。

A では、今年は特別賞を設定し
よう。石阪春生は特別殊勲賞とし

——敬称略——△采弥にて△



武田 则明さん



有井 基さん



佐藤 康さん



神戸市中央区下山手通2-11-5
神戸ワシントンホテル1F
TEL 331-2122



神戸市中央区中山手通1-22-10
ZOUビル2F
TEL 231-3300

クラブ

ヨトブキ

神戸市中央区三宮本通り
TEL. 331-1875



TEL. 231-0406

た二の壱

神戸市中央区三宮町 3-2-1
TEL. 391-1033

神户酒

蒙御免

行
高橋 中西 望月

定正孟勝美佐

取

田辺 聖子
長部文次郎
朝比奈 隆

勸

編

集 宝

酒特集 (3) ● 灘五郷瓦版 なだごうかわらばん

△酒ファンとつておき情報▽



菊正宗酒造記念館の正面入口

年末までの暖冬から一転し、六甲おろしが吹きまくる今日この頃。「夜の熱燗一杯が楽しみ」という人も多いことだろう。そんな日本酒ファンに各社自慢の酒をお教えしよう。

以下Aは代表的銘柄、新製品及びその特徴。Bはその酒が飲める神戸近辺の店を表わしている。

飲み比べるも良し、好きな銘柄を飲み続けるも良し、また飲み歩くも良し。
（社名は50音順）

★泉勇之介商店△灘泉▽
A 灘泉（1ℓ 1800円）—山田錦を100%使用したやや辛口のさっぱりした味。

★菊正宗酒造△菊正宗▽

A 菊正宗「特醸雅」（1級 1ℓ 5000円瓶詰化粧ケース入）
アルコール分17・5%、日本酒度+3.0、酸度1.8。粒選りの酒造好適米山田錦と宮水を原料とした、菊正宗伝統の生酛づくりによる原料米、技術ともに贅を尽くした特別純米酿造酒。

B ①異人坂花苑 中央区中山手
通1-4-2 ライン三宮ビル3・

4F ☎ 392-1760 7-18

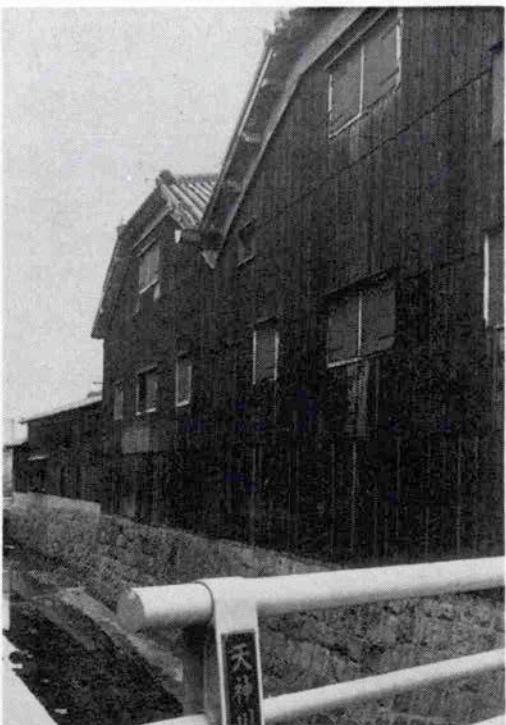
②大や根 中央区山本通1-7-1
11コートナーハウスDO 3F ☎ 255

★木村酒造△瀧鯉▽

A ①瀧鯉生粹（1級1.8ℓ 200円）

②瀧鯉本釀造（1級1.8ℓ 1880円）

③瀧鯉本釀造（1級1.8ℓ 1880円）—精白度60%の吟醸づくり本釀造。



酒の歴史の重みがこの建物に

A ①黒松剣菱（1.8ℓ 2050円）

●濃潤な旨さが自慢。

②極上黒松剣菱（1.8ℓ 3000円）

●飲み飽きない味。

B いすれも神戸の有名料理店、

酒房等に置いていますので、ぜひ

一度御賞味下さい。

★合同酒精△富貴▽

A ①富貴（1級1.8ℓ 1750円）

●当社1級酒の代表銘柄。醸造用

糖類を使用せずに、米本来の旨み

を生かし、後味のスッキリしたド

ライ嗜好に合った酒。

②富貴辛口（1級1.8ℓ 1750円）

●①と同じだが、本格的な辛口酒はこちら。

③本醸造粹酔（1級1.8ℓ 1750円）

●飲酒後の口臭が少なく、酔い醒めさわやかな清酒。アルコール

④喜兵衛・北野坂店 中央区山本通2-1-1—1861

⑤喜兵衛・六甲店 瀬戸内市永手町4-2-1フオレスター六甲 854

1-3555

★剣菱酒造△剣菱▽

ル耐性酵母を使用し、後味の残らないスッキリした飲み口。

B ①正宗屋 中央区北長狭通3-1-5 331-3669

②酒房味沢 兵庫区和田宮通5 651-9639

③居酒屋万・住吉南店 東灘区住吉町4-3-9 841-94

④憶良 西区大津和2-8-10 974-0123

⑤元町富貴 中央区JR元町駅南側 391-2911

★小西酒造△白雪▽

A ①白雪（特撰1.8ℓ 2050円）

●1級1.8ℓ 1750円・ブルーパ

ック1級1.8ℓ 1730円）—厳選

された酒造好適米で磨きあげ、仕

込まれた清酒。口当たりさわやか

な風味が味わえる。

②白雪生貯蔵酒（黒ラベル720ml 980円・シルバーブルーパーク420円）—フルーティーな香りと

ソフトタイプで、すつきりした旨味をもつた酒。

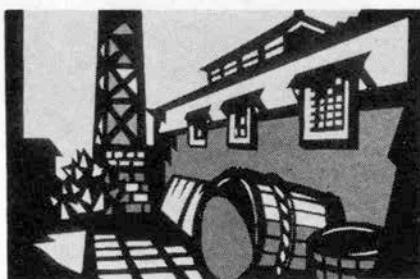
③白雪生酒ゴールド（2級300ml 420円）—フルーティーな香りとフレッシュな喉ごしまろやかな味わい。

B ①生野 中央区新神戸オリエンタルホテル34F 291-111

②東天閣 中央区山本通3神戸ンタープラザ内 231-135



落ち着いたたずまい



切り絵の世界にも酒蔵が

③にっこりや 中央区加納町3-1
14-19 ☎ 232-3690
④赤とんぼ 中央区脇浜町1-2
1-2 ☎ 221-5500
⑤ハイカラ家族 中央区北長狭通
1-3-6 光陽ビル ☎ 392-1727

272

A 福徳長蔵酒(1.8ℓ 1550円)

一本醸造で山廃仕込を取り入れた本格的な灘の酒。成分は特撰1級

酒と同じで濃厚であるが、やや辛口の仕上がり。ソフトな中にもキリッとした押味のある旨味で、酒

通にも推賞できる酒。アルコール分16%、日本酒度+1.0、酸度1.8。

B ①ハイカラ家族 中央区北長狭通1-3-6 光陽ビル ☎ 392-1727

②あじびる魚心 中央区北長狭通1-4-2 ☎ 332-3456

③民芸肉料理わかまつ 中央区二宮町3-10-3 ☎ 242-2222

④松屋・元町店 中央区元町通3-19 ☎ 331-4812

⑤松屋・東店 中央区JR元町駅高架下 ☎ 333-7436

1 ③居酒屋万・三宮店 中央区北長狭通1-7-1 ☎ 391-354
2 ④同・六甲店 瀬戸内海区深田町4-1
3 ①特撰黒松白鹿 (1.8ℓ 2050円) —喉ごし軽くコクのあるきめ細やかな味。伝承の四投酒が基調となっている。
4 ②特撰黒松白鹿吟醸生貯蔵酒 (720ml 1000円) —フレッシュな吟醸香と軽く上品なうまみが特長

5 ③辰馬本家酒造△白鹿△
6 ④同・住吉北店 東灘区住吉本町1-3-3 ☎ 843-3733

7 ④同・六甲店 瀬戸内海区深田町4-1
8 ①特撰黒松白鹿 (1.8ℓ 2050円) —喉ごし軽くコクのあるきめ細やかな味。伝承の四投酒が基調となっている。

9 ②白鹿郷・元町店 中央区三宮町3-3-1 兵神三宮ビルB1 ☎ 391-1620

10 ③有栖川 垂水区東舞子町18-11
11 ④寿里庵 中央区北長狭通1-19
12 ⑤多聞酒造△多聞△

A ①多聞瓶詰 (1級 1.8ℓ 1750円) —甘辛中庸にして淡麗な酒。

②多聞爽生貯蔵酒 (1級 3000ml 320円) —ソフトタイプの本醸造生貯蔵酒。

B ①味工房・織恋路屋 中央区下山手通2-11-1 ☎ 392-1552
②くいもん茶屋・織恋路屋 中央区北長狭通1-5-1 大山ビル3 ☎ 332-22527

C ①香兆 中央区中山手通1-1

F ②櫻正宗超特撰大吟醸金稀 (きんまれ) (1.8ℓ 5000円化粧箱入り) —酒造好適米山田錦だけを贅沢に高精白し、伝統の技術で釀した至の大吟醸酒。

B 神戸大丸ほか、酒販店にて。

「灘の銘酒」愛読者プレゼント

各スポンサーの御好意により、下記の酒を本誌愛読者のみなさんにプレゼントします。

住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、〒650 神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F 月刊神戸っ子酒プレゼント係までお申し込み下さい。締切りは2月20日到着分まで。

なお当選の方は、当編集室まで品物を取りに来て頂くことをあらかじめご承知下さい。



福徳長・3名様

灘誉酒造

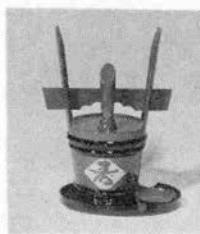
アルコール分 15.0 度以上 16.0 度未満。やや辛口だが、キリッとしたうまみがあります。
酒通の方は是非どうぞ。



灘泉純米・1名様

泉勇之介商店

アルコール分 15.0 度以上 16.0 度未満。山田錦を100%使用しています。やや辛口ですが、さっぱりとした味わいをお試し下さい。



日本盛つのだる・1名様

西宮酒造

角樽は日本独特の形の美しさを伝え、祝儀ものとしての印象を今なお受け継いでいます。お喜びの席に皆さんお揃いでお飲み下さい。



金盃酒造

六甲山麓の水、空気をベースに低温発酵で造りあげた喉ごしさわやかな味。果実のような深い香りを心ゆくまでお楽しみ下さい。



白鶴まるバレンタインギフト・
10名様

白鶴酒造

バレンタインデーの贈り物はチョコレートばかりではありません。お洒落な大人のバレンタインギフトとしてご満足頂けます。



辰馬本家酒造

アルコール分 13.0 度以上 14.0 度未満。フレッシュな吟醸香、軽く上品なうまみが売り物です。冷やしてお飲み下さい。



イラストマップ / 岩田健三郎

★白鶴美術館

東灘区住吉山手6-1-1 電 851-6001

白鶴酒造 7代目嘉納鶴翁が古稀の記念に昭和6年設立。殷周時代の青銅器、漢~清時代の陶磁器、唐時代の銀器、鏡など中国の古美術品が充実している。
AM10:00~PM4:30

大人600円、大・高400円、中・小200円
月曜休 (春・秋のみ開館)

★菊正宗酒造記念館・参考室

阪神魚崎下車徒歩7分 電 854-1029

創業者の嘉納屋宗徳翁が酒造業を創始した1659年の酒蔵は一切金具類が使われていない。参考室では酒造り映画を上映、きき酒もあります。

AM10:00~PM3:00

無料

★白鹿記念酒造博物館

阪神西宮下車徒歩15分 電 0798-33-0008

明治の建築をそのままの姿で保存公開。新春・福の神の特別展を2月19日まで開催中。2月11日は杜氏の講演会と酒蔵見学がある。問合せは上記へ。

AM10:00~PM5:00 火曜、年末年始休
大人300円 大・高200円 中・小100円

酒蔵ウォーキングマップ

旧西園街道の名残り
西方寺に御影の松
の碑があります。



★昔の酒蔵・沢の鶴資料館

阪神大石駅下車徒歩7分 882-6333

江戸末期の古い酒蔵を利用して、酒造りの歴史を紹介。直径2mを超す大桶や滑車など200種類3,000点の道具類、清水公昭作の酒聖の焼物など美術コレクションも展示している。

AM10:00～PM4:00 水曜休 無料

★甲南漬資料館

阪神新在家駅下車徒歩 5 分 電841-1821

大正11年建築の奈良漬の老舗「甲南漬本舗」の古いたたずまいを一部改装して公開された。奈良漬や灘の生一本の昔のラベル約300点他を展示。奈良漬の資料が少ないだけに貴重だ。

AM 8:30~PM 6:30 無休 無料

★白鶴酒造資料館

阪神住吉駅下車徒歩5分 電822-8907

館内は洗米、蒸米、放冷、麴取込み…貯蔵、樽詰と酒づくりの全ての工程が古い道具類と人形で再現されている。

AM9:00~PM4:30 月曜休 無料

話題のひろば

<I>

新春国際親善 交流パーティ開く



(写真左上) 笹山市長とバウマンド・イツ総領事、キャンバネラ関西国際委員長。(右上) 各国のお客様を出迎える市長夫妻、田淵助役夫妻、緒方助役。(左下) 中井一夫元神戸市長を囲んで。(右下) 中西画伯を囲んで。

二十一世紀を目前にした一九九〇年代の神戸市は、昨年の十一月二十日に誕生した笹山幸俊新市長のもと、新市政がスタートした。国際化時代も、自然環境を地球感覚でとらえ、激動する世界の政治動向を身近に接する情報化社会を迎えた。

一月八日夜に開催された新春国際親善パーティは、四期にわたった宮崎辰雄前市長からバトンタッチした笹山幸俊新市長と翠夫人、田淵新助役と千恵子夫人、緒方新助役と雅子夫人という新しい顔ぶれで出迎え、神戸・大阪在住の領事館を始め、各国の親善団体の人々など約二〇〇名が集つた。

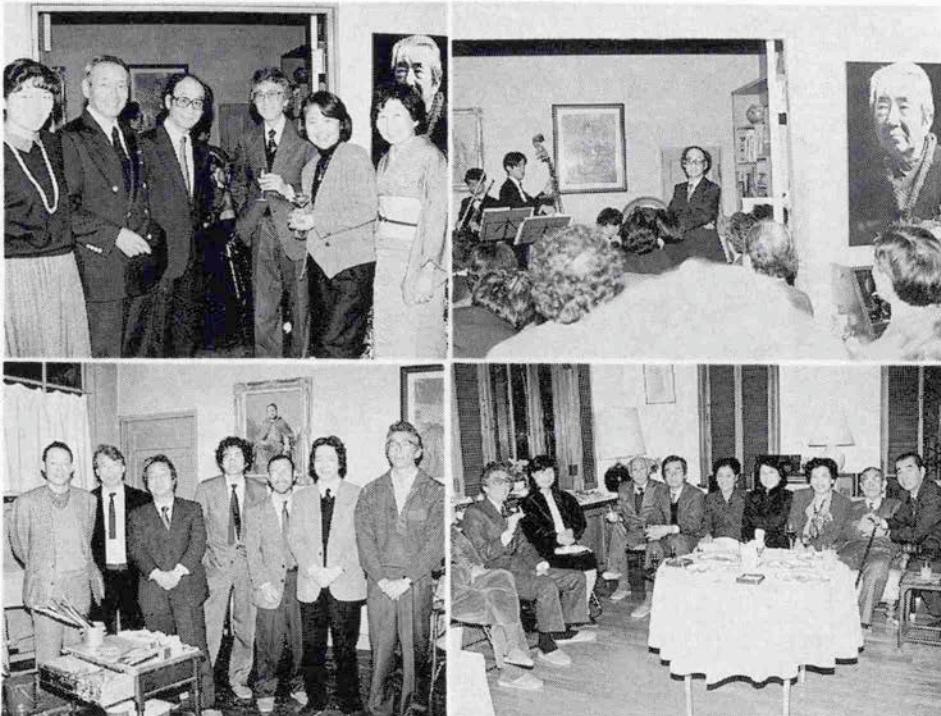
E・バウマンド・イツ総領事、G・L・ジョンソン・アメリカ総領事、N・M・マッカーシー英総領事、D・N・ゴルブノフソ連総領事、R・ペエイレ仏総領事など各国領事や名誉領事なども、新市長とのあいさつを次々とかわす。V・F・モロゾフ社長や、関西国際委員会のM・I・カンパネラ会長、カナディアン・アカデミーのS・J・ヤング校長や、在日インド商工会議所会頭のV・K・グブタ氏、天津の朱交換教師やシアトルのE・I・ジョンソン交換教師など多彩な顔ぶれ。
浦井洋、渡辺一郎衆議院議員、石井一二、片山公人参議院議員などに三木副知事、中井一夫元神戸市長など大物も顔を見せるなど神戸らしい国際交流会となつた。

■モーツァルト流れる中で

話題のひろば

<II>

故小磯良平画伯 優雅に一年祭



(写真右上)アトリエにテラマンのモーツアルト流れで…。(左上)嘉納もも・洋二、延原武春、石阪春生、嘉納邦子、沢村嘉子さんら。(左下)アトリエで進藤蕃、張替真宏、小島俊男、佐藤泰生、榎田伸也、酒井信義、山本治さんら小磯教室のOB。(右下)応接間に集う画家と友人たち

平成元年の十二月十六日。

御影の故小磯良平画伯のアトリエにおいて一年祭の催しが、嘉納洋二、邦子さん夫妻によって、テレマン室内管弦楽団をゲストに、星と夜の二回に亘って開かれた。

生前、モーツアルトをこよなく愛され、絵を描かれる時に音楽が流れていたアトリエに、延原武春さんの指揮によるテレマン室内管弦楽団の生演奏が優雅に響いた。

延原さんは「今日演奏させていただいたチエンバロは、私共も大変欲しかったもので、イタリアから神戸に入った時買い求めに行きましたら、小磯先生が買われた後だったのです。今日このように演奏できますのも、何かご縁があるのだなあと感無量であり、大変光栄に思っております」と。

このアトリエも新年の二月になれば、六甲アイランドに平成三年の完成にむけて小磯良平記念美術館が建設されるため移築する。御影の静かなたたずまいの中で数々のかわれた姿とも最後のお別れと、とも、ありし日のキャンバスに向かへた行進美術協会の画家たちや、東京芸大の小磯教室出身の画家たちが、家族や友人たちと共に、一年祭の夜になごりを惜んだ。

(嘉納洋二、邦子夫妻は、移築の間は芦屋住いの予定)

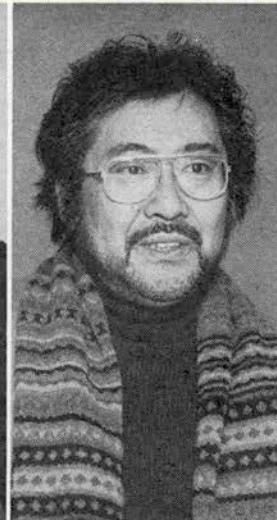
90年代、神戸発のトップ ブランドの創造を願う



東中弘吉さん



菊水章矩さん



新谷琇紀さん

□座談会出席者（敬称略・順不同）

新谷 琢紀（彫刻家・神戸女子大学教授）

（大阪市立美術研究所講師）

東中 弘吉（㈱ベル代表取締役社長）

菊水 章矩

（㈱菊水総本店代表取締役社長）

浅木 幸雄

（アサキインターナショナル㈱
代表取締役社長）

柴田 啓嗣

（柴田商事㈱代表取締役社長）

松谷 年郎

（㈱紅屋専務取締役）

大島 智恵

（ベニーホール皮店取締役企画室長）

永田 耕一

（㈱永田良介商店代表取締役社長）

開港以来の歴史と伝統が今もなお息づく老舗の専門店が、数多く存在する神戸。“ハイカラ神戸”という言葉が人々の脳裏から薄れつてある昨今。90年代が幕明けした今、商業文化の象徴とも言える専門店の在り方を改めて考える必要があるのではないか。そこで、今回は神戸百店会のメンバーであり、これからの中の神戸の専門店を担う皆さんにお集まりいただき、伝統を活かしたことの意見、ご提案を伺った。ゲストは、昨年度神戸文化奨励賞を受賞され、活躍目覚しい彫刻家の新谷琇紀さん。



柴田啓嗣さん

大島智恵さん

浅木幸雄さん

永田耕一さん

松谷年郎さん

★90年代は店づくりも、街づくりも、

トライショナルに、よりクリエイティブに

浅木 「神戸百店会」には、今年で34年めの「北野クラブ」、24年めを迎える「ブランドウブラン」の二店を入れていただいている。現在では、神戸の顔であるレストランの親父層の一人なんですが、仕事の7割以上は輸入物販を手がけています。

丁度いい具合に「北野クラブ」は、行政が推してい る異人館街に、「ブランドウブラン」の方は活性化の進む旧居留地の中心に位置するといった、めぐまれた環境にあります。特に、北野町はとても賑やかになりましたね。そこで、今年はここ「ブランドウブラン」を旧居留地にあることを意識した店づくりに変えていこうかと考えているところです。例えば120数年前の西洋料理なんかを見直したりしてね。

柴田 私どもの方は今年で創業107年になり、4年後に110周年を控えて、そのキャンペーンを開始したところです。

業界では、既成服とかイメージオーダーなどの機械縫製が主流になってきてますが、本当の手作りの洋服を残したいと考えています。非常に手間がかかるオーダーは随分と値段が高くなり、商売としては難しい部分もありますが、各界を代表する有名な以前からのお客様も数多くいらっしゃいますし、日本で一番古い洋服商であり、柴田グループ7社の看板でもありますので家業としてガッチリと守り抜こうと思っています。そして今、お菓子屋さんの店頭のように、洋服屋でも、手縫いで仕立っていく姿を一般の方に見ていただけるようになればなと思っています。来年か再来年には本社ビル建設を考えていますので、洋服を作っている光景を見ていただけで、本当の手作りの洋服をアピールし、つらぬいて、洋服の発祥である神戸の柴田を展開していきたいですね。

大島 毛皮を扱って34年になりますが、やはりハリスクで、常に相場は変動し、世界経済の動向も影響したりして、難しい商売のためか、去年は衰退傾向の中で閉め

たお店も少なくなかつたですね。

昨年から、トータルファッショニのインポートブティックを始めて、仕入れのためにミラノに行く機会が多くなつたんですが、日本はまだお洒落のレベルが低いなど感じますね。今や経済大国で、ミラノでも日本の企業が進出していますし、ジャパンニーズマネーが世界をリードしています。けれども、一人一人の生活は仕事を追われていて貧しい感じですよね。実際にヨーロッパに行って、男女ともお洒落をして生活をエンジョイしている姿を見ると、日本人も負けずにお洒落になつてもらいたいと思いますね。

また、毛皮は高額ですから、やはり、専門店として本当にいい毛皮だけを扱いたいですね。お客様一人一人のためにミラノをはじめとした各地に飛びまわって、すばらしい商品を提供できるように、その店でしかできない専門店をめざしたいと考えています。それと、ただ売るだけではなく、お洒落を楽しんでいただくためにもお客様とのコミュニケーションを大切にしたいと思います。

新谷 戦後、日本は欧米に学び、追いつき、そして追いこし、ジャンルによっては届かない分野があるかもしれませんけど、独自のものを作ることのできる時代になつていると思うんです。そういう意味で、90年代に、神戸にトップブランドがそろそろ出現するんじやないかなと思う。それには、単にエコノミーを重んじてマージンを得ることだけに終始せずに、先程のお話のように伝統を大切にした上で、それぞれがクリエイトしていく必要がある。大量生産、大量消費ではなく、子々孫々に残るようなものをクリエイトして、人々に提供し、喜こんでもらい、しかも記憶に残るようにね。だから、そんなものが生まれるよう、他都市に先駆けて神戸がイニシアティブを取つていかなくてはならないんじゃないかな。世界のブランドを日本へ持ってきて販売する時代は過ぎたんじゃないかと思います。これから日本は、むしろ逆に海外からブランドを求めるに来てもらうようにならないと

ね。これだけ短期間に、上手に本物をつくりはじめている國民は日本人以外にないと思うんですよ。器用だからきっとできるんじやないかな。

神戸の歴史を振り返ると、西洋文化の玄関口であり、熟成するべき場所であったのに、今までの神戸は、ほとんど文化の通過地点でしかなく、旧居留地の見直しにしても少し遅かつたんじやないかと思いますね。いろんなモニュメントも壊されましたし。しかし、今となつては仕方がありませんので、これからは、店づくりにしても街づくりにしてもトライディシヨナルなものを創り、残していくことが、90年代に課せられた我々の使命じやないかと思います。

★神戸ブランド形成のために、

まず百店会シンポジウムと研究会を開いてみては

新谷 神戸にしかない、何かオリジナルなクリエイティブグッズが欲しいですね。

浅木 神戸が発信基地となつて何か神戸らしいものを打ち出せるように。神戸に買い付けに来るようですね。まず国内をターゲットに、アジア、ヨーロッパ、全世界へと。新谷 真珠やサンゴは、世界中から買い付けに来ますよね。例えば、イタリアやイスラエルも…。

大島 日本のオリジナルですものね。

浅木 どんなものにも、神戸の真珠を使ってみてはどうかな…。例えば毛皮でも靴でも家具でも。

新谷 それはいいアイデアですね。

浅木 真珠以外にないですか。

新谷 神戸ワインや神戸ビーフはどうかな。特にワインは先を見越してどんどん品種改良していますし、いずれはイニシアティブを取るでしょうね。まだ発表して10年も経たないので、EC諸国や世界品評会でゴールドメダルを2回も取つていますね。

浅木 折角、神戸を愛して店を構えているんだから、そういう風にして、神戸で何が世界的にうれるのかを百会で研究会を開いたりして、盛り上げていくのもいいか

もしないですね。

新谷 私は、小さな彫刻のパッケージにサインを押し、底に「神戸」と書いています。神戸では出してないんですけどね、東京方面の美術館等だけで。それが、凄く評判いいんですよ。「神戸」という名前があるだけでね。

大島 それは、メイドイン神戸になるわけですね。日本全国に神戸のいいイメージが侵透しているんですよ。

浅木 百店会で「神戸」のロゴを作つてみてもいいね。

新谷 百店会で研究会を開けば、その中からいろんなヒントを得られると思いますよ。神戸っ子である皆さんが集まって日頃からお考えの夢のある話ができる百店会シンポジウムを開いてみてはどうですか。

菊水 酒まつりがあるんだから、百店会まつりを開催するのもいいんじゃないですか。

★ 神戸の専門店が数多く存在する三宮や元町に、

いつまでも人々の足が向くようにしないと

東中 昭和2年に創業し、28年にベルと改名するまでは「東京・木村家」という屋号で、パンのウェートの方が高かったんです。改名してからはお菓子にも力を入れるようになり、現在の両者の割合は、半々ぐらいですね。アイデアは浮かんでいるんだけれども、ベルでは展開できない分野を開拓するために、リュバンドールという特殊な形体もとっているんですが、ある意味で欲求の吹き出し口のような、自分達のアイデアがどんどん実現していくような要素が、この店舗には含まれていますね。しかし、やはり収益も必要ですから、難しいですね。

菊水 私どもは、今年で12年めになるんですが、もともと和菓子屋だったんです。そして、楠木正成の榮華を後世に残そうと存知の瓦せんべいを作つたのが、爆発的に売れ、商売となり、現在に至ります。結局、先代である創業者の商品に対する強い思いこみで成功を招いたんですね。神戸百店会の創設者である風月堂の先代社長、吉川氏のおつしやった「和菓子屋は、しようもないこと

をしたらあかん、まじめにコツコツやらんとね」を教訓に、今、私も原点に戻って、せんべいも含んだ和菓子屋をやつていいこうと考えています。

神戸は、よく「新しいもの好き」と言われますね。私は、そういう言われるのは嫌なんですが、なるほど、そうだなとも思わせる。古くなつたものをどんどん消していく風潮が神戸にはありますよね。私は、神戸のイメージが軽っぽくならないように商売においても、古きを残しながら新しい品づくりに挑戦し、「京風」と呼ばれるようにならね。

神戸は、よく「新しいもの好き」と言われるようにならね。それに、お土産というものが今ではプレゼント商品になっていますから、一層、専門店はしっかりとした本物を作らないといけないなと思います。

永田 神戸を客観的に見たときに、ブランドとしての価値があるんじやないか、いや本当にあるんだろうか。と二律背反を感じます。これからは、神戸の今までの越し方に裏付けされた商品を、各店がきちんと整理して考える必要があると思います。そして、もつともつと神戸であることにつだわるべきだと思いますね。

ハーバーランド等の新しい都市空間ができたりしているが、それでも三宮や元町界隈に人の足を引きつけるようにしておかないといけないと思います。その地域には、基本的に以前からある神戸の専門店が数多いですね。もともとある店が、もとからある所で、元来の輝きを失わずに商売するべきだらうなと感じますね。

松谷 私は、神戸にこだわるよりお客様にこだわるべきじゃないかなと思うんです。お客様は神戸に住んでいるから、お客様に合わせることによって神戸らしさが見えてくるんじやないかと。あくまでも専門店のお客様とどうコミュニケーションしていくか。それを突き詰めれば神戸らしい店ができるんじやないかとね。

ファッショニには流れがありますから、その流れの中で何年かは神戸らしいものから外れるものも出ます。そんな時に、自分が、どのお客様に対してもものを売つてい

るのかを忘れないでおこうと思ひます。流行に流されず、ベニヤのスタイルを保つことが、お客様の安心感につながり、「あそこへ行けば必ず、あの商品があるんや」と言つていただける。そういう意味での専門店のあり方を考えています。

★もう一度、神戸の歴史を振り返る時では

東中 神戸において、今、どんどんウォーターフロント計画が進んでいますね。それに加えてビルサイドを有している。この両者が一体となるところに住民の市民生活が溶けこんでいるのは、やはり良くも悪くも神戸の特徴でしょうね。

永田 行政が、いろいろと開発を進めてきましたが、もつと住民の生活を考え、きちんととしたプランをたてて、これからは計画を進めてもらいたいと思います。これまで、住んでいる側が開発に合わせてきたという感がありますからね。

松谷 神戸ブランドを表に出すために、行政が次々に方針を打ち出しますが、それをバックアップする基本的なものがないですね。そういうものに、もっと投資する姿勢が必要ではないでしょうか。

永田 神戸の街を考える時に、もう一度、神戸自身の歴史を振り返つてみる必要があるんじゃないかと最近思うんです。そうすれば、もつといろいろなヒントが生まれてくるんじゃないかなと。

菊水 街に、新しいものばかりを取り入れていると、浮わついてくると思うんですよ。神戸をドシットとした風格のある街にするために、一つ一つ古いものも大事に扱つて新しいものとうまくミックスさせないとね。

松谷 お店をとりまく環境をよくするためにも、専門店集団である神戸百店会から、行政へ、そういう提案をしてもいいと思ひますよ。

★通りの名称を統一できれば

柴田 何とか街というのがもつとあればおもしろいと思ひますね。中華街ができましたでしょ。大丸南側の旧居

留地に BLOCK 30 や KENZO ショップなんかができる賑やかになっていますから、例えば、イタリア街をつくったりね。一つのまとまりのある集合体を。

中国の方はすばらしいですよ。どこの街に行つても必ず中華料理店がありますよね。それに、まとまりがある

からすぐに中華街をつくることができる。

新谷 通り、ストリートの名称をもつと考えてもらいたいですね。例えば、ニューヨークだつたら番地、番号で区分していく統一されている。神戸の場合、通りの名称の意味がわからないものが多いんですよ。だから、外国人に説明できない。旧居留地だつたら、京町や江戸町、浪花町、伊藤博文氏を讃えて名付けられた伊藤町のよう、日本語で統一されているんだけど…。今だつたら、宮崎通りや小磯通りができるともいいと思うんですよ。そういうふうに統一することが伝統にもつながり、ブランドになっていくんじゃないかな。ここで“ハイカラ”的意味を洗い直さないとね。

浅木 一つには、日本人たちが神戸に対してハイカラなイメージをもつてゐるから、日本のな名称ばかりつけていっても何となくイメージがわかない。だから、種々に混ざつてしまつたのかもしれないですね。ここで、一歩リシーをもつて統一していってもいいですね。

新谷 そんなところから手をつけていかないと、街が五目飯のようになつて、なかなか整備できないと思うな。

現代は、衣・食・住がすべてにおいて快適になりました。これからは、人間自身の肉体と精神をつくつていかないといけないでしようね。エアロビクスやジャズダンスをやつてもそつ簡単な効果はないと思う。しかし、次世代のためにも長期的な計画は必要だと思います。

△レストラン・ブランドウブランにて▽

田崎真珠㈱

取締役社長 田 崎 俊 作
神戸市中央区港島中町 6-3-2
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川 上 勉
神戸市中央区港島中町 6-5-1
TEL (078) 303-3311





90年代は自由で賢い 自分流ブライダルを目指す!

大丸神戸店 ブライダルサロン
ブライダルマザー

鶯尾 アヤ子さん
を訪ねて

成人式も終えて20代がスタートすると、女の子が気になりだすのが「結婚」。ところが大問題であるにもかかわらず「ブライダル」自体には漠然としたイメージしかない。そんな花嫁予備軍の不安を解消してくれるのが、大丸神戸店地下1Fにあるブライダルサロン。このブライダルサロンにいる7人のブライダルマザーが、幸せのHOW TOを、まるでお母さんのように親身になって教えてくれる。

そこで今日はブライダルマザーの1人、鶯尾アヤ子さんにお話を伺った。

「結婚式は、お互いの好きという気持だけではできません。家と家とが縁を結ぶのですから今までなかつた相手の親族とも関係ができるのです。だからこそけじめとして結納等結婚にまつわる儀式を、大切にしてとり行ってほしいのです」と語る。核家族体系が大部分を占める今、慣習に関する予備知識が各家庭に差があるのは無理もなく、若い2人が初めてあたる壁もある。昔はバランスのとれた家同士が見合いで縁組みしていたが、恋愛結婚が多く格にこだわらず自由な結婚ができる現代だから、2人がしっかり知識を身につけて、結婚というものを理解し、幸せのゴールを切るよう自覚するべき。結婚という関心事で社会生活に必要



ブライダルマザー鶯尾アヤ子さん

♡こんなこと アドバイスします♡

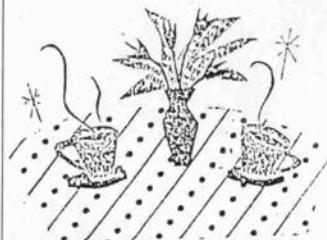


● BEFORE
結婚の決まったその日から式場選び、結納、披露宴の段取り...となることが山ほどの中二バ二ック状態の幸せな2人の心強いいアドバイザーになつてくれます。



● NEW LIFE
これから、2人で始めるワクワクドキドキの新生活をより充実させる為、マザー やサロンが、お洒落で耳よりな生活情報を、いち早く届けてくれます。

● MARRIAGE DAY
女として一番美しく輝くその日の為に、ヘアーケア・スキンケア等のビューティアドバイスや、挙式時のマナーを事前にマザーがマンツーマンでアドバイス。



結婚予備軍、集まれ!

■ 問合せ 中央区明石町40 大丸神戸店 B1F ブライダルサロン
☎ 331-8121

な知識やマナーを身につけるきっかけになるように、縁組みの決まつた人はもちろんまだシングル現役組の人もどんどん、ブライダルマザーを訪ねてほしいと鷺尾さんは語る。
マザーの的確なアドバイスで大切な慣習を守りつつ、現代感覚あふれる自分流のスタイルの挙式を幸せ一杯で挙げたカップルが多く誕生している。ブライダルサロンの会員「トウインクル」に入会すると、お見合い写真から結婚後の新生活までブライダルマザーのマンツーマンのアドバイスはもちろん、ブライダルセミナーの案内、婚礼品の優待等、様々な特典もある。自分スタイルのとびきりお洒落で幸せなブライダルに憧れる神戸のお嬢さん方には知つてて大得のナイススポットである。